2025 年 7 月 6 日　三つ峠　大幡川四十八滝沢

天気：晴れ

メンバー： L 谷内、村中、岩田

三つ峠四十八滝沢に沢登り山行に行きました。三つ峠山の北東部に位置する沢で、水源は湧き水のため水は比較的冷たく、直登できる滝が連続しており、コンパクトながら登攀要素のある充実した沢登りを楽しめました。

三つ峠山北口登山道に向かう林道手前の駐車場から歩き始めて、林道をしばらく歩き、北口登山道に入りました。登山道を沢沿いに沿って進み、鉄梯子を超えて、登山道が沢を右岸から左岸に渡るところで入渓しました。

入渓点からすぐ先が三段の滝になっており、ロープなしで直登しました。その先、ガレの押出し沢と二股になっている所で、右俣の大滝を進みました。大滝は下段で水流を左から右に横断して、そのまま右壁から直登しました。ぬめりがあり、ホールドも細かかったため、ロープを出して上りました。

その後の 2 段 15m の滝は下段の水流左を上り、中段のバンドをトラバースして、水流脇の凹角を直上しました。その先の 3 段の白竜の滝、出合の滝は直登して二俣に出ました。右俣の本流を上り、トイ状の滝を直登すると、この沢の水源となっている湧き水がありました。冷たい湧き水で喉を潤しました。

その先はガレ場で水は枯れており、左の支尾根に取り付いて脱渓しました。支尾根を登り NHK の電波塔下の登山道に合流しました。脱渓してから急に体に取り付く虫が増えて、肌が露出していた部分数か所をブヨに刺されてしまいました。登山道で沢装備を解除して、三つ峠北口登山口から下山しました。北口登山口は途中から四十二滝沢沿って伸びており、幅が狭く、滑りやすかったため、慎重に下山しました。

コースタイム：

05:35 林道手前駐車場- 06:00 三つ峠山北口登山道入り口 – 06:50 三段の滝手前入渓点 – 08:50 脱渓 - 09:20 登山道合流 – 11:25 駐車場

1. 大滝の下にて

2.　大滝の直登

3.　三段の滝の直登